

『つながる・つなげる』教育を

校長 鎌田 明美

今年度、学校の教育活動をすすめるにあたり、『つながる・つなげる』教育を意識して取り組むことを教員みんなで確認しました。同じクラスの友だちのことを理解し合い心のつながりを深めるとともに、学年全体で活動する取組も活発にすすめつながりを広げたいと考えています。また、他学年との交流の機会も大切に、上級生への憧れや下級生への思いやりの気持ちを育んでいきたいと思ひます。

一学期に実施した一年生を迎える会やなかよしパーティー等はたいへん有意義な時間でした。上級生が下級生を楽しませてあげるために一生懸命に声をかけていたり、下級生がはにかみながらもうれしそうに笑顔をみせていたりする様子がほほえましかったです。また二学期の運動会に向けての活動も、つながる絶好の機会になると思ひます。つながりが深まりつながりが広がることから、「みんなちがって、みんないい」というお互いを認め合う心が生まれ、さらに「自分らしさ」を自覚し自己肯定感が高まることを大いに期待したいです。

子どもたちをつなげるために、教員・保護者もつながり合いながら、子どもたちと向き合っていきたいです。これからもご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

(2021年7月)